

# 白山市下水道事業における 水の官民連携(ウォーターPPP)導入検討に係る説明会

## 資料2 第1回サウンディング調査結果



白山市  
HAKUSAN CITY



# 目次

1. 第1回サウンディング調査の概要
2. アンケート調査結果概要
3. 個別ヒアリング結果概要



# 1 第1回サウンディング調査の概要

## 概要

- ・ 関連する民間事業者に対して、本事業の趣旨、内容、時期等の条件を提示し、本事業に対する関心や、参入条件等のサウンディング調査を実施

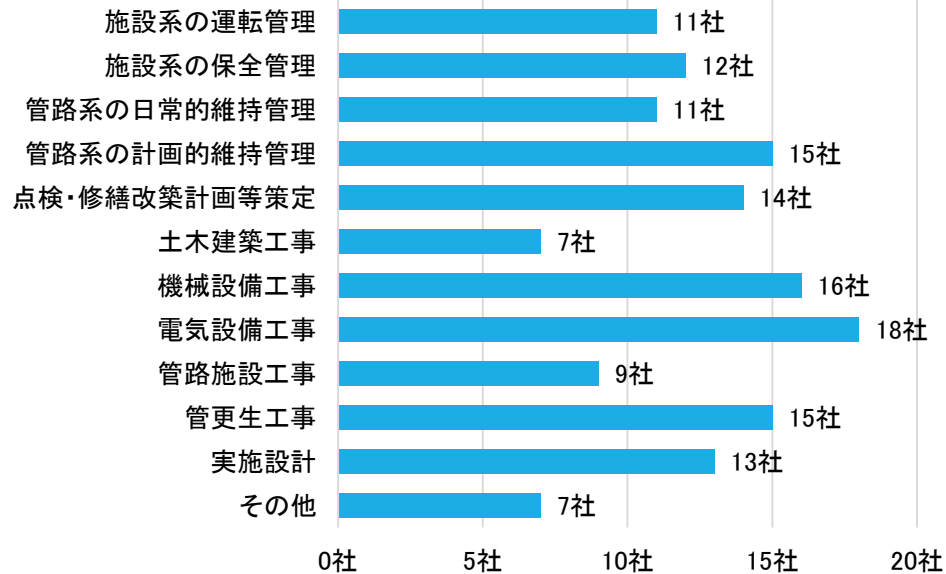
## スケジュール

| 項目内容                     | 日程                     | 備考                     |
|--------------------------|------------------------|------------------------|
| アンケート調査実施要領の公表           | 令和7年12月1日（月）           |                        |
| アンケートに関する質問期間            | 令和7年12月1日（月）～12月10日（水） |                        |
| アンケートの提出期限               | 令和7年12月1日（月）～12月15日（月） | 参加企業数：54社              |
| 個別ヒアリングの実施               | 令和8年 1月8日（木）～ 1月23日（金） | 参加企業数：27社（アンケート希望者で実施） |
| 水の官民連携（ウォーターPPP）導入に係る説明会 | 令和8年 8月21日（金）          |                        |

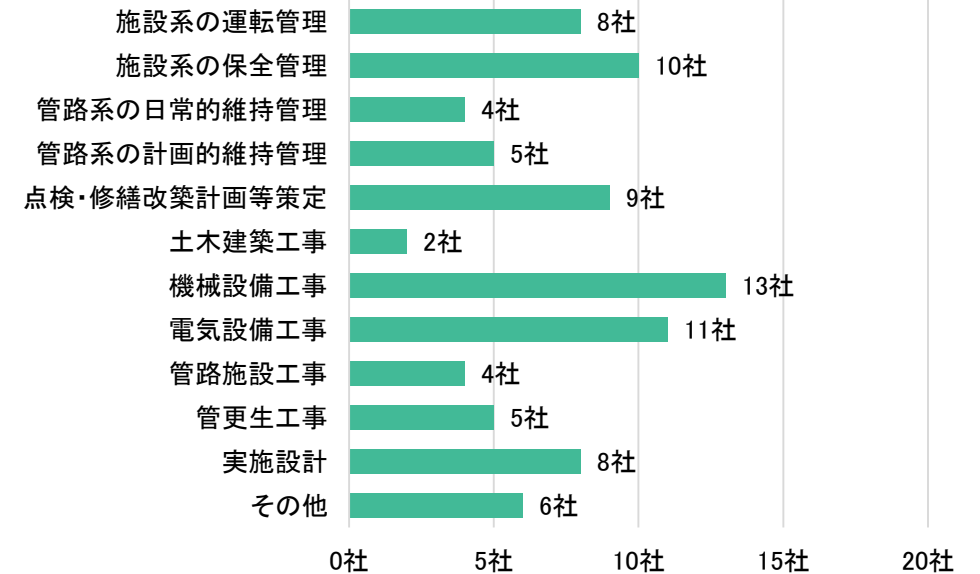


## アンケート概要（１．回答者の業務分類）

## 【アンケート全数調査結果・回答者数54(複数回答)】



## 【関心のある業者のみ抽出】

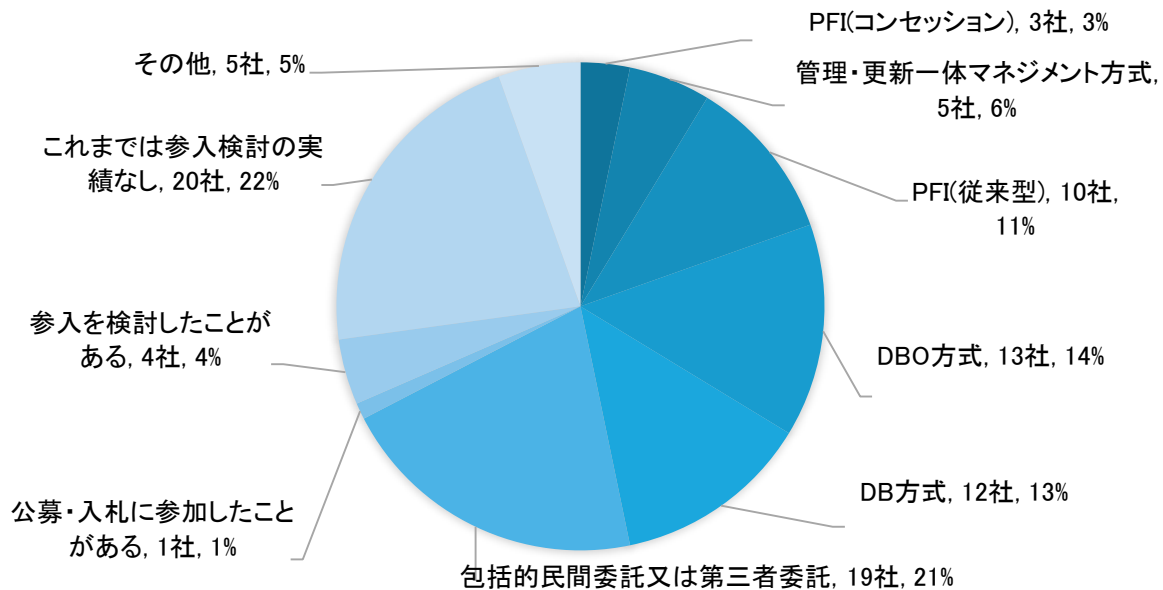


- ・ 回答者が実施している業務分野は、本市が想定する事業内容を、概ね占める結果となった。
- ・ 開削を伴う管路工事(小規模・緊急工事を除く)や建築工事は本市事業に含めないため、土木建築工事の実施企業からの回答は比較的少なかった。
- ・ 料金窓口業務を実施している企業からの回答は得られなかった。

- ・ 高い関心を示したのは、施設系の運転管理、保安全管理、点検調査・修繕改築計画等の策定、機械設備工事業者、電気設備業者であった。

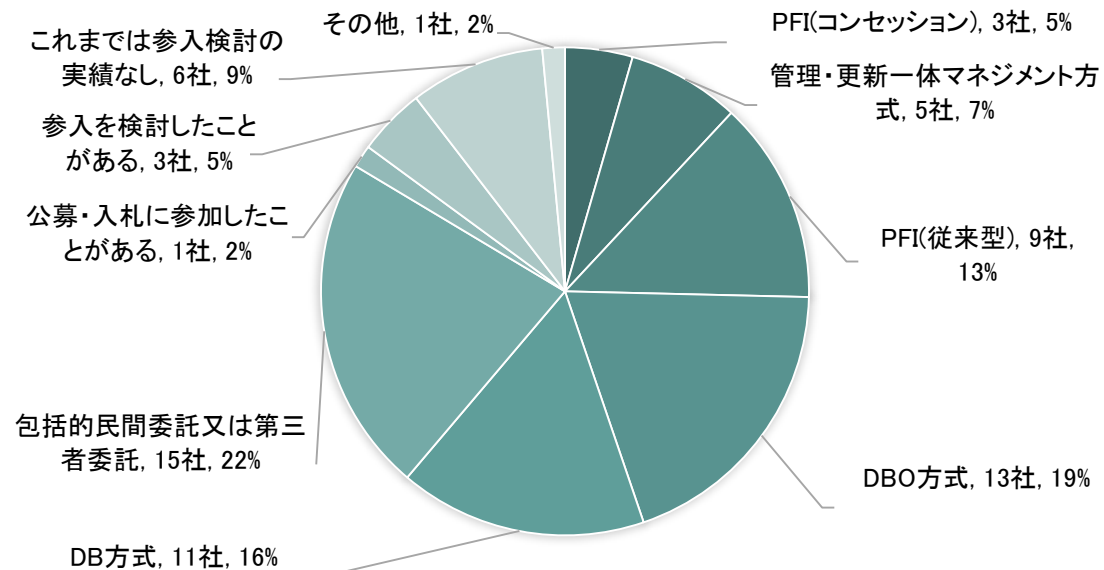
## アンケート概要（2. 水の官民連携業務の参加実績）

## 【アンケート全数調査結果・回答者数54（複数回答）】



- ・本市で想定する水の官民連携の業務が、PFI方式（SPC）として3社、管理・更新一体マネジメント方式で5社の受注実績があった。
- ・その他、PFI方式（従来型）で10社、DB・DBO方式で25社、包括的民間委託等で19社、実績なしが30社であった。

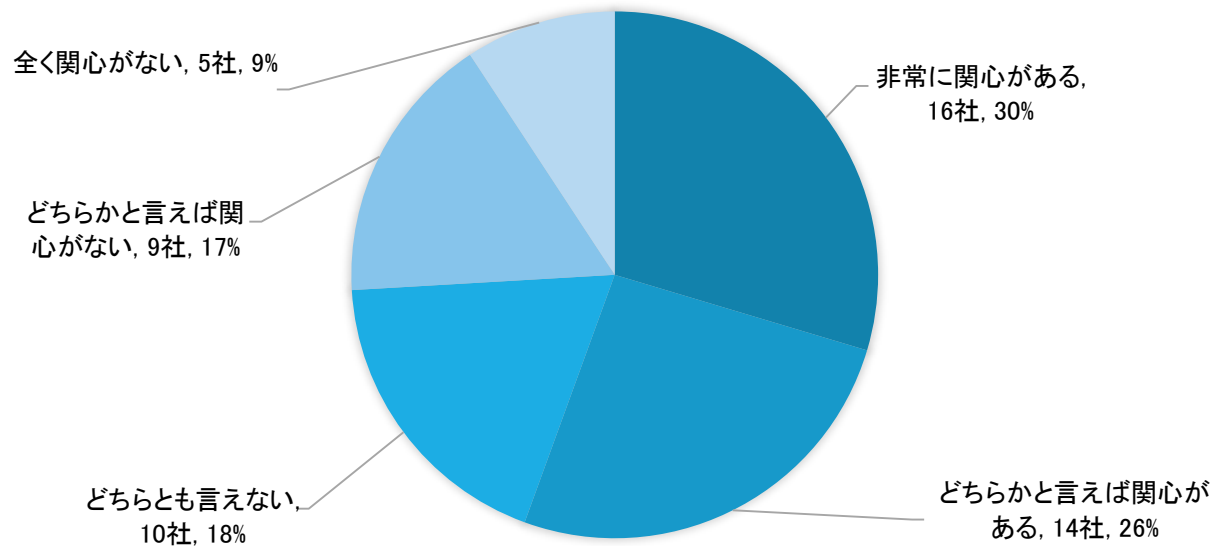
## 【関心のある業者のみ抽出】



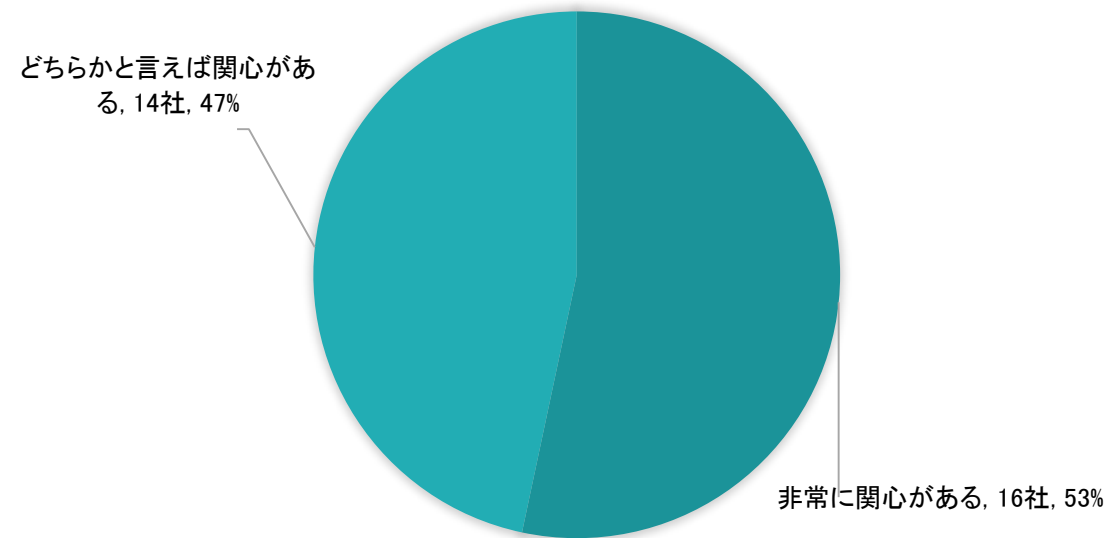
- ・これまで参入検討の実績のない業者は、関心が低い。

## アンケート概要（3.本市事業の関心度合い）

## 【アンケート全数調査結果・回答者数54】



## 【関心のある業者のみ抽出】

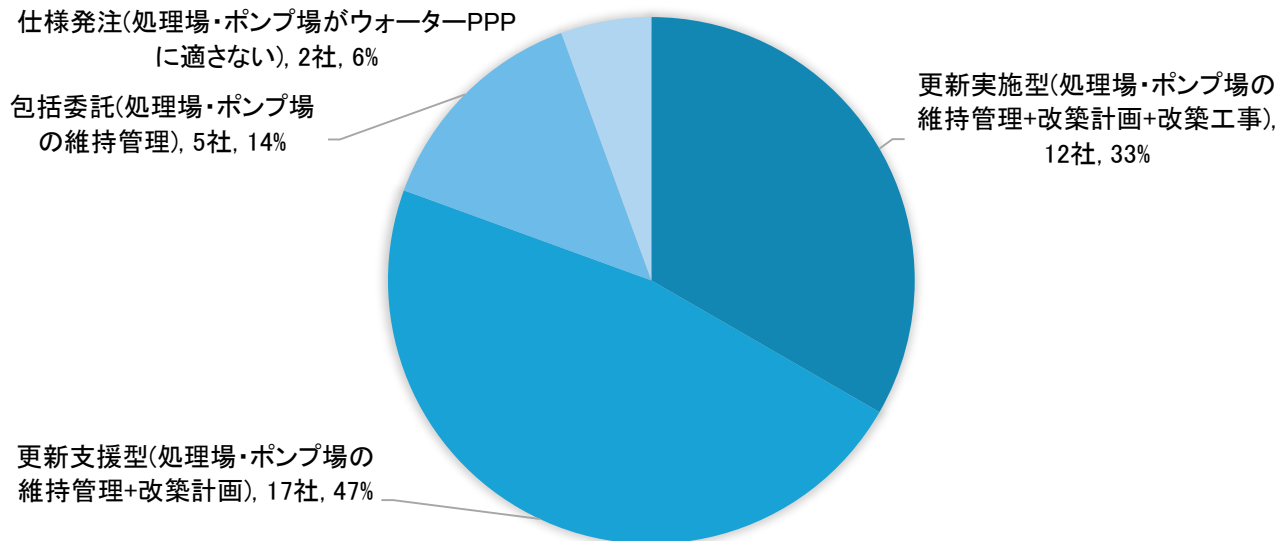


- ・本市事業への関心を示した割合は30社（56%）、関心を示さない割合は14社（26%）であった。
- ・大手機械電気設備事業者（メーカー）やコンサルタント等の関心が高く、懸念事項として、体制、物価高騰、長期契約等のリスク等が挙げられた。

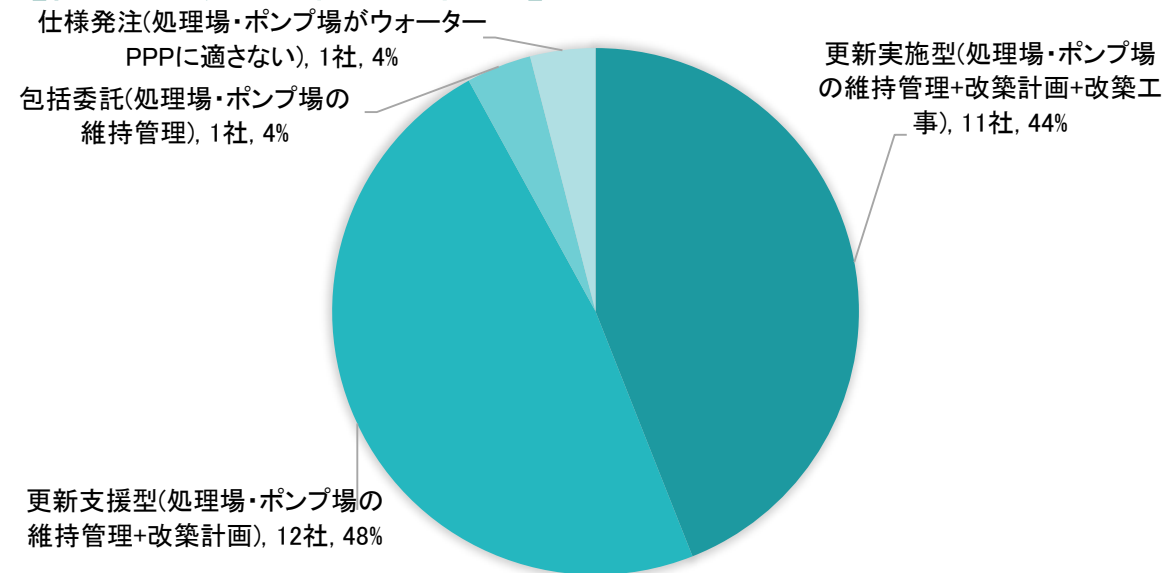
・ 特異な傾向なし。

## アンケート概要（４．本市事業の希望対象業務（処理場））

## 【アンケート全数調査結果・回答者数36】



## 【関心のある業者のみ抽出】

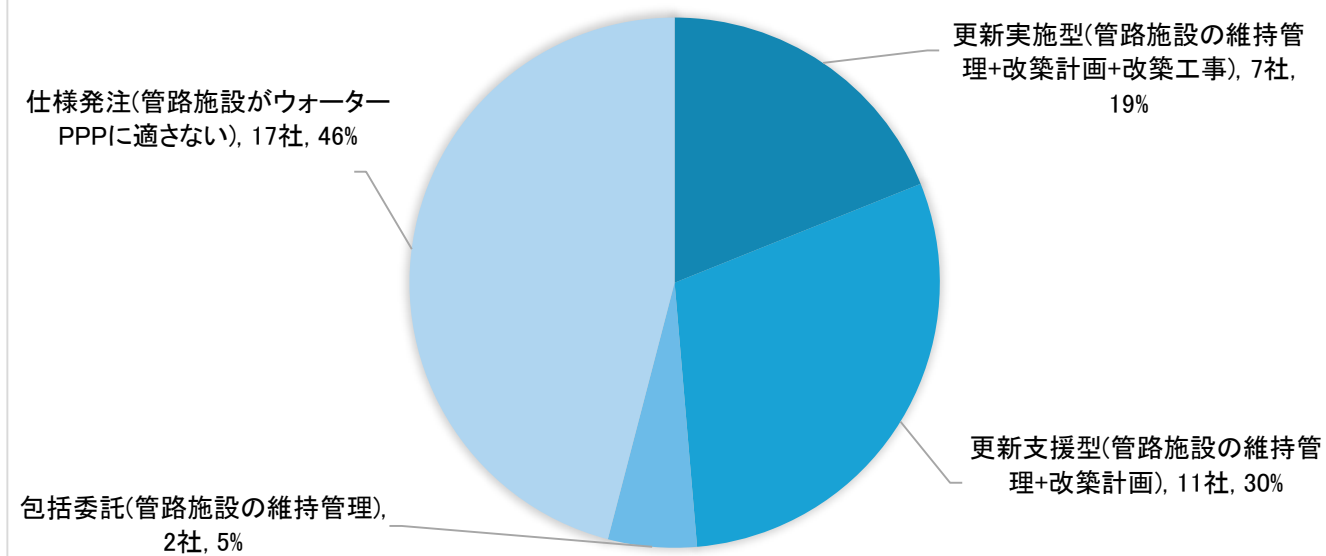


- ・本市の処理場等への導入希望について、更新実施型が12社（33%）、更新支援型が17社（47%）、包括的民間委託が5社（14%）、仕様発注が2社（6%）であり、更新支援型が最多であった。
- ・大手機械電気設備事業者（メーカー）の更新実施型の希望者が多いが、本市処理場設備の導入メーカーが異なるため、全施設を対象とした更新実施型に対し、厳しい意見も多かった。

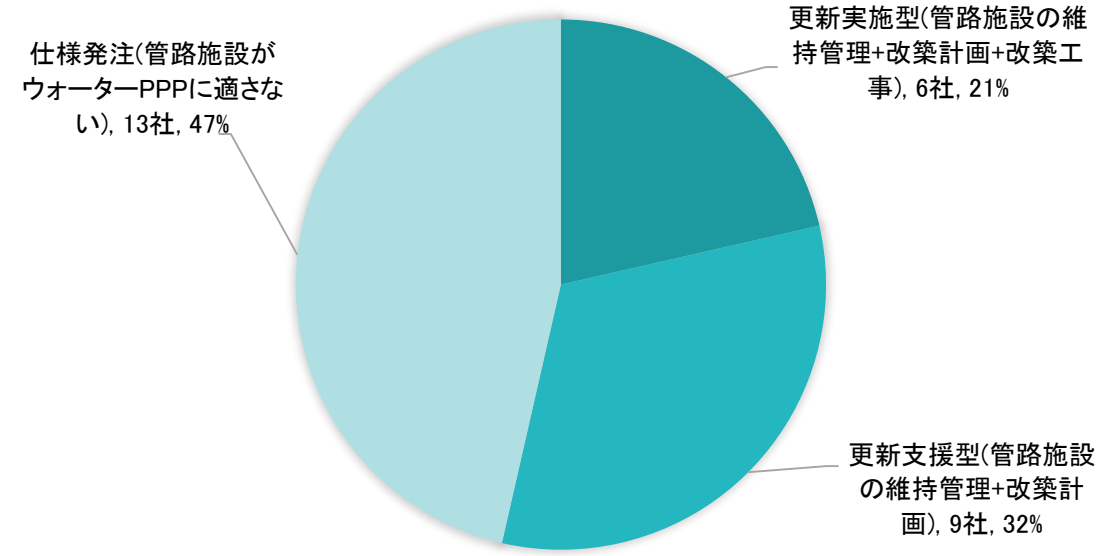
- ・更新実施型と更新支援型の希望者がほぼ同数（更新実施型希望者割合が多い）

## アンケート概要（5.本市事業の希望対象業務（管路施設））

## 【アンケート全数調査結果・回答者数37】



## 【関心のある業者のみ抽出】



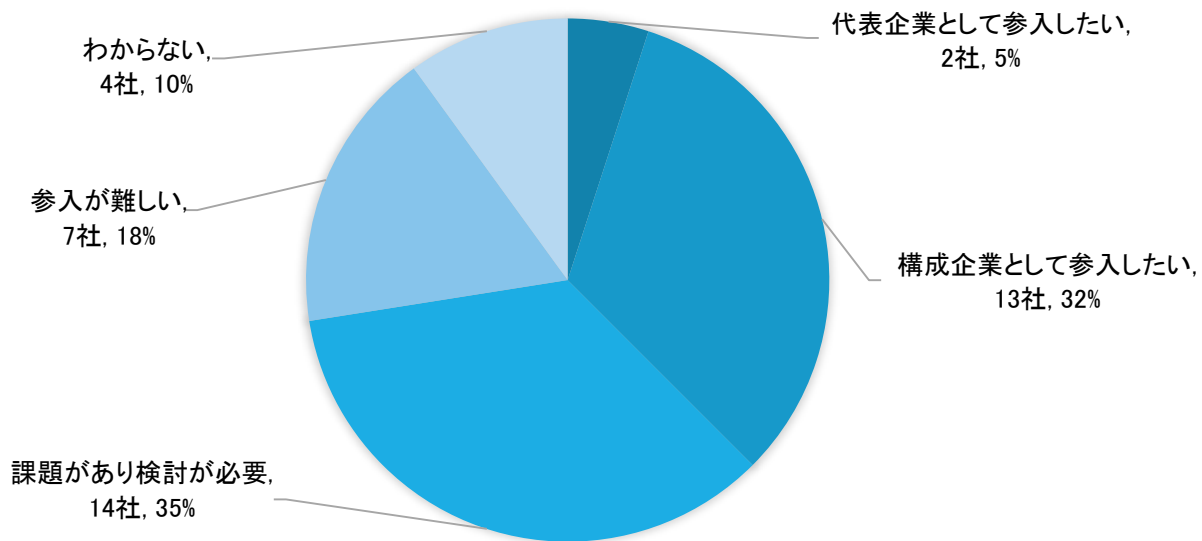
・特異な傾向なし。

- ・本市の管路施設への導入希望について、更新実施型が7社（19%）、更新支援型が11社（30%）、包括的民間委託が2社（5%）、仕様発注が17社（46%）であり、仕様発注が最多であった。
- ・仕様発注（現状維持）の選択理由は、管渠の老朽化が進んでおり、リスクが大きいことや、そもそも状態が見えないことから性能規定が困難とする意見が多かった。

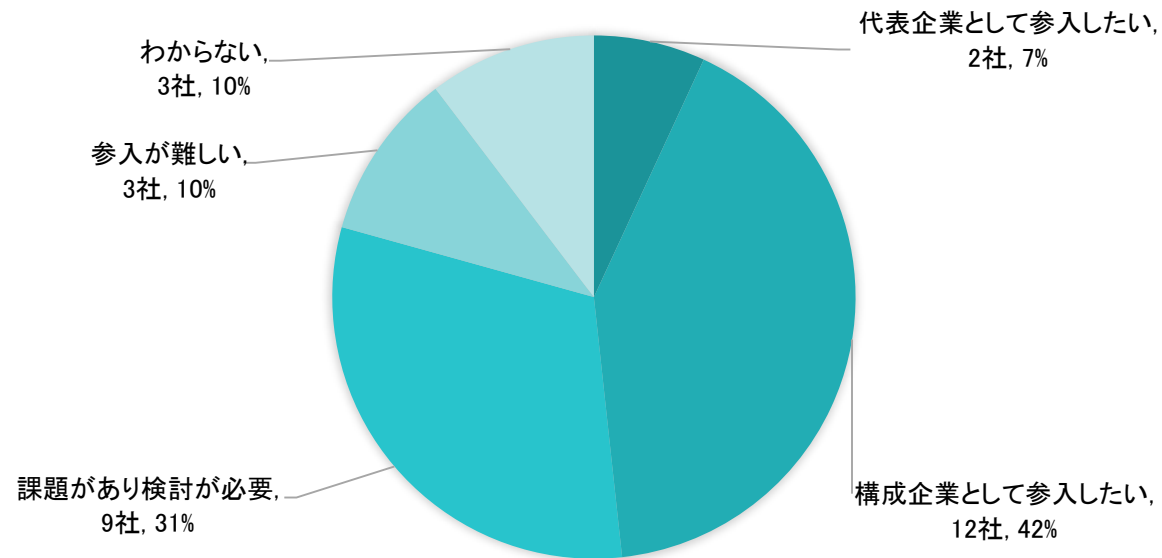
※参入について、ためらいがある業者が少なくなった。

## アンケート概要（6.本市事業（SPC等）への参入希望）

【アンケート全数調査結果・回答者数40】



【関心のある業者のみ抽出】



・特異な傾向なし。

- ・本市事業への参入希望については、代表企業の希望が2社（5%）、構成企業の希望が13社（32%）、検討必要が14社（35%）であった。
- ・参入への課題として、人員の確保や事業スキームの未確定、価格高騰を見据えた価格設定、リスク分担の適切な設定等の課題が挙げられた。

## アンケート概要：（参加企業数：54社）

- ①官民連携業務（PPP/PFI事業）の参加実績は、包括的民間委託が比較的多く、コンセッションや管理・更新一体マネジメント方式は少なく、**特に実績を有する地元企業も少ない。**
- ②**本市事業には回答者の半数近く**が強い関心があり、**参加意欲も高い。**
- ③**処理場・ポンプ場の業務**の対象は、**更新支援型の希望が最も多い。**
- ④本市処理場設備で**既存事業者(導入メーカー)**が異なることから、全施設を対象とした**更新実施型に対して、厳しい意見**も多かった。
- ⑤**管路施設の業務**の対象は、**仕様発注が最も多かった。**管渠の老朽化が進んでおり、リスクが大きいことや、そもそも状態が見えないことから性能規定が困難とする意見が見られた。
- ⑥参入希望については、**代表企業が2社、構成企業が13社**であった。



## 個別ヒアリング概要：（参加企業数：27社）

- ①地元企業はSPCやJVの経験が少なく、**コンソーシアム形成のまとめ役が不足**している。
- ②**SPC設立には人的負担や経費が多くかかる**など課題が多く挙げられた。
- ③改めて**スキーム案や施設情報等の説明会開催の希望する**意見が複数あった。
- ④**更新支援型にCM業務を含む場合、参画企業の工事受注が困難となる**との意見が複数あった。
- ⑤**緊急対応等は地域性を考慮して地元企業の参画が必要**であるが、下請けは望んでいない。  
地域のライフラインを守るための取り組みが必要との意見があった。
- ⑥物価高騰を見据えた価格設定、災害、事故、賠償等に対する**リスク分担を適切に定めてほしい**との意見が複数あった。
- ⑦10年を超える長期事業期間を望む回答は得られなかった。

